

2月行事予定表

1日 (日)	休館日	11日 (水)	休館日	21日 (土)	子ども文楽
2日 (月)		12日 (木)	壮大連合会:会議	22日 (日)	日赤奉仕団:会議
3日 (火)		13日 (金)		23日 (月)	休館日
4日 (水)		14日 (土)	たちまち近松人形劇団 近松おどり保存会 人形淨瑠璃「近松座」	24日 (火)	休館日
5日 (木)		15日 (日)	休館日	25日 (水)	
6日 (金)	いきいき講座	16日 (月)	子育て支援NW:たっちっこ	26日 (木)	
7日 (土)	子ども文楽 まちづくり計画ワークショップ	17日 (火)		27日 (金)	スポーツ協会:会議
8日 (日)	休館日 衆議院議員総選挙 青少協:冬の子どもフェスタ (in 旧JA鰐江北支店) スポーツ協会:綱引大会 (in 立待小学校)	18日 (水)	子育て支援NW:ハーフバースデイ	28日 (土)	人形淨瑠璃「近松座」
9日 (月)	愛育会:役員会 市・県民税申告受付	19日 (木)	e-net.立待 (PC相談会) 19:30~		
10日 (火)	休館日	20日 (金)	区長会:会議、いきいき講座 愛育会:支部長会		



1月11日(日)「立待地区はたちのつどい」が華やかに開催されました。会場では、「久しぶり！」と旧友との再会を喜ぶ賑やかな声が響き、小学校6年生時の恩師も駆けつけ、懐かしい顔ぶれでの交流に花が咲きました。恩師からの「これまでの、そしてこれから的人生に誇りを持って精一杯生きてほしい」という力強いメッセージに、参加者は背筋を伸ばして聞き入っていました。会場のあちこちで記念撮影の輪が広がり、当時の面影を残しつつも、立派に成長した姿を喜び合う声が響き渡りました。また、現在の活動を披露する場として作品展示や活動動画の上映も行われ、互いの近況を知る貴重な機会となりました。



はたちを 勝手に祝い隊

地域の笑顔をつなぐ、世代間交流

「はたちの若者たちを、勝手に（笑）お祝いしたい！」そんな有志の思いから始まったこの活動も、今年で3年目を迎えました。今では、二十歳の皆さんのがたこ焼きを頬張った瞬間にこぼれる笑顔や、真っ直ぐな「ありがとうございます！」の声を聞くことが、メンバーにとって何よりの原動力となっています。

調理中の現場は、寒さを忘れるほどの盛り上がりです。青春時代の音楽をバックに思い出話に花を咲かせ、吹き荒れる雪の中でもリズムに乗りながら、一つひとつ丁寧にたこ焼きを焼き上げました。

つどいの最後には、代表2名から挨拶があり、感極まるような熱いエールを新成人の皆さんに届けることができました。



新委員

民生委員・児童委員のご紹介

12月より民生委員・児童委員が交代いたしました。任期は3年間です。委員の皆様には、地域の身近な相談相手として、主に福祉活動に取り組んでいます。生活の中での困りごとや不安なことがありましたら、お近くの委員までお気軽にご相談ください。

なお、前任の委員の皆様におかれましては、これまでのご尽力に心より感謝申し上げます。

[敬称略]

吉江町 吉江山手団地 丸山町4丁目	佐々木賢治	糸町	中村 亨
吉江中、西番町	三好美智男	糸町	赤松 利栄
吉江住宅団地 米岡町 東米岡2丁目	平本 誠	糸町	山田 文代
入町 平和台団地	斎下由美子	石田上町(北) 石田中町	川崎 加代
上杉本	大越 信幸	石田下町	北島あけ美
上杉本	大谷 俊博	中杉本 丸山町3丁目	渡辺智恵子
下杉本、西杉本	新尋 誠	立待小学校下	高島 純子

おめでとうございます。

2025年度 表彰者紹介

市の市政や教育文化などの各分野で多大な貢献をされた立待地区の皆さんを紹介します。(広報さばえ2026年1月号P4,5参照)

市政功劳



やぶした ゆみこ
斎下 由美子さん(西番町)
【社会福祉功労】
民生委員児童委員を長年務められ、
市民福祉増進に貢献。

教育文化功労



ばば かずひこ
馬場 一彦さん(杉本町)
【学校教育】
立待小の学校医を長年務められ、
児童の健康増進に貢献。



おやま しげむね
小山 重宗さん(吉江町)
【社会教育】
青少年健全育成鯖江市民会議の活動で
青少年育成に尽力。



くわばら ふみこ
桑原文子さん(杉本町)
【社会教育】
市子ども会育成連絡協議会などの活動で地域教育に貢献。

新委員

民生委員・児童委員のご紹介

12月より民生委員・児童委員が交代いたしました。任期は3年間です。委員の皆様には、地域の身近な相談相手として、主に福祉活動に取り組んでいます。生活の中での困りごとや不安なことがありましたら、お近くの委員までお気軽にご相談ください。

なお、前任の委員の皆様におかれましては、これまでのご尽力に心より感謝申し上げます。

[敬称略]

吉江町 吉江山手団地 丸山町4丁目	佐々木賢治	糸町	中村 亨
吉江中、西番町	三好美智男	糸町	赤松 利栄
吉江住宅団地 米岡町 東米岡2丁目	平本 誠	糸町	山田 文代
入町 平和台団地	斎下由美子	石田上町(北) 石田中町	川崎 加代
上杉本	大越 信幸	石田下町	北島あけ美
上杉本	大谷 俊博	中杉本 丸山町3丁目	渡辺智恵子
下杉本、西杉本	新尋 誠	立待小学校下	高島 純子



立待地区スポーツ協会 主催

寒さを吹き飛ばす、熱い綱引大会！ 立待地区綱引大会

「最近、全力出しますか？」そんな余っている力を思いっきり発散できるガチンコ勝負の綱引大会がやってくる！

「せーの！」の声に合わせて、全員の力が一つになる綱引は、全員で踏ん張るからこそ、大きな力が生まれます。運動が得意な人も、そうでない人も、優勝を目指す「熱い気持ち」だけ！

冬空の下、どの場所よりもアツい一日を一緒に作り上げましょう。

日時 2月 8 日(日) 開会式 8時30分～ 会場 立待小学校 体育館

申込先 各町内のスポーツ協会理事までご連絡ください。

締切り 1月30日(金)19時からの抽選会 兼 監督会議まで



募集 高年大学 新年度受講生 募集

高年大学は、生涯学習を通じて仲間たちと出会える場所です。
あなたも楽しい大学生活を送り、健康で明るい毎日を過ごしませんか？

申込期間 1月 8 日(木)～2月 27 日(金)

対象 原則として2026年度中に満60歳以上になる市民で、
学習意欲のある人

学習期間 開講式：4月 10 日(金)～閉講式：11月 下旬予定

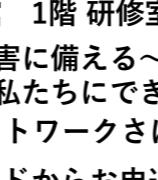
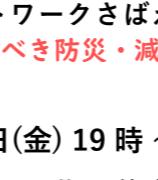
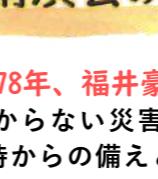
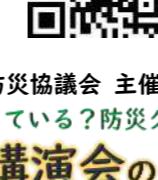
申込方法 高年大学、市役所生涯学習課、各地区公民館にある
申込用紙に必要事項を記入の上、お申込み下さい。

詳しくは、広報さばえ2026年1月号(P10)をご覧ください。

問合せ先 鯖江市高年大学事務局 ☎ 0778-52-8824



申込フォーム



立待地区食生活改善推進委員会 主催

とっても簡単！ 親子で味噌づくり教室



みそづくりキットで味噌を作ろう！

専用キットを使って、ビニール袋の中で仕込むので簡単です！

小さなお子様でも安心してご参加いただけます。

自分で作ったお味噌のおいしさは、一度味わうと忘れられません。

ぜひこの機会に、親子で楽しく「食育」を体験してみてください。

日時 2月 7 日(土) 10時～11時30分

会場 立待公民館 調理室 締切り 1月 31 日(土) まで

対象 親子15組(大人のみの参加も可)

会費 2,600円(仕上がり1.7kgの材料費
2倍量を作る場合は、5,200円)

申込み QRコードからお申込みください。



立待地区防災協議会 主催

備え、足りている？防災グッズ、水、心の備え。

防災講演会のお知らせ

【福井地震から78年、福井豪雨から22年】

いつ起こるかわからない災害に対し、命を守り早期の生活再建を目指すには、平時からの備えと地域の連携が不可欠です。本講演では、防災士ネットワークさばえ顧問の岸本直樹氏をお招きし、いま私たちが取り組むべき防災・減災について学びます。

日時 3月 13 日(金) 19時～20時

会場 立待公民館 1階 研修室1

演題 「近年の災害に備える～

地域や私たちにできること」

講師 防災士ネットワークさばえ 顧問 岸本直樹氏

申込み QRコードからお申込みください。

立待地区まちづくり計画策定にかかる ワークショップを開催

立待地区的住民の皆さんが「自分たちのまちは自分でつくる」「自分たちのまちをどうしていきたいか」を考え、実践していくために、現在、地区の特色を活かした「立待地区まちづくり計画」を策定しています。

前回、1月10日(土)に第1回を開催し、①文化・賑わい②福祉・子育て③食・交通④防災の4つのグループから活発なご意見をいただきました。

後2回、ワークショップを開催し、いただいたご意見を基に、立待地区まちづくり計画を策定していきます。

【お願い】

①第1回に来られなかった方でも、第2、3回のワークショップに参加できます。ぜひ、ご参加ください。

②ワークショップは事前準備の関係上、事前に立待公民館までご連絡ください。



ミセス日本グランプリ板倉由美子さん
にもご参加いただきました。
(広報さばえ2026年1月号 P20参照)

「初〇〇」と「雪」

他所行きの笑顔の揃ふ初句会

初雪や子等ははしやぐも我案ず

初売りに出掛けた頃は夢を買ひ

屋台並む肩寄せ歩く雪まつり

初金のお服加減の妙味かな

知らぬ間に音無き雪の降り積もる

黄色い声通る館外初稽古

初売りに出掛けた頃は夢を買ひ